

**9月7日(月)午前9時からの本会議で、下記のとおり
「一般質問」が行われます。**

【一般質問の方法については、以下の2通りの質問方法を議員が選択します】

1. 一問一答式：議員の発言時間が30分以内に制限されますが、
時間内であれば質問の回数は制限されません。
2. 一括方式：議員の発言時間に制限はありませんが、
質問回数は3回に制限されます。

※ 今回の9月定例会の一般質問は全て「一問一答」方式です。

令和8年 第7回 木城町議会定例会「一般質問事項」

■甲斐 政治 議員（9番） 質問方式：一問一答式

質問番号1（答弁要望：町長）

えほんの郷について

質問の要旨

- ①今年度の新体制（新村長）になってから運営方針に変化はあったのか。
- ②将来的には施設の大規模改修工事等の計画はないのか。
- ③少子化時代における絵本販売の方向性はどうするのか。
- ④できるだけ町内の施設に絵本のブースを設置する考えはないか。例えば高城の庭交流拠点、川原自然公園の交流拠点施設など。

質問番号2（答弁要望：町長、教育長）

第81回国民スポーツ大会について

質問の要旨

- ①経済的効果をどのように見ているのか。
- ②趣意書には本町の地域資源や多彩な魅力ある文化を全国に発信する絶好の機会であると書いてあるが、具体的な計画はあるのか。
- ③大学との連携事業で国スポ弁当の委託事業があるが進んでいるのか。8月に試食会が開催されたと聞くが反応はどうか。
- ④これまで開催された自治体に研修に行かれているが、どのような課題や問題があったのか、またそのことへの対策はできているのか。

■中竹 義一 議員（１０番） 質問方式：一問一答式

質問番号３（答弁要望：町長）

農業対策について

質問の要旨

- ①減反政策、生産調整、需要に応じた生産に伴い安定な農業に向けた対策は。
- ②現在の遊休農地面積は。
- ③遊休農地の活用対策は。

質問番号４（答弁要望：町長）

熊本地震の様々な状況を受けて

質問の要旨

- ①熊本、長崎、日向灘と起きている状況下で木造住宅の耐震補助金対策の状況は。
- ②各避難所において備蓄品など命を守る対策は取られているが、今後新たな対策は。
- ③町道、県道での点検、見直し調査の現状は。
- ④要支援者、高齢者の個別避難計画の推進状況は。
- ⑤インクルーシブ防災事業での災害時ケアプランは国の手順で９年度達成であったが早急に対策すべきではないか。

質問番号５（答弁要望：町長）

次期町長選挙への考えについて

質問の要旨

- ①出馬の意向はあるのか。（国スポ、川原自然公園・旧江藤医院整備事業等が山積されている状況を踏まえて）

■後藤 和実 議員（７番） 質問方式：一問一答式

質問番号６（答弁要望：町長、教育長）

町外中学校への転校及び支援について

質問の要旨

- ①学園になじめない生徒、個性ある生徒の指導はどのようにしているのか。
- ②木城学園から児湯郡内の学校に転校する場合、住所変更が必要なのか。
- ③児湯郡内の町村も同じなのか。
- ④私立中学校、県立中学校も住所変更をしなければいけないのか。
- ⑤私立中学校に通う生徒は通学費、授業料などの親の負担が多いと思うが負担の軽減はできないか。
- ⑥学校の部活が地域指導に変わりつつあるが本町の現状は。

■久保 富士子 議員（３番） 質問方式：一問一答式

質問番号７（答弁要望：町長）

適正な土地利用計画について

質問の要旨

- ①旧キャノン跡地の現状は。
- ②国土利用計画法に基づく窓口としての把握事実と今後の土地利用に対する認識は。
- ③周辺の環境・水源保全と事前規制に対する考えは。
- ④環境への影響が懸念される土地であれば、産業廃棄物に関する項目を環境条例の中にしっかりと位置付ける必要があるのではないか。
- ⑤今後、企業との協議や情報収集を進めていくのか、町民に安心を届けるために具体的にどのように対応するつもりなのか。

質問番号８（答弁要望：町長）

認知症などによる「ひとり歩き」の見守り体制について

質問の要旨

- ①町内の「ひとり歩き」事案の発生状況は。
- ②木城町が行っている「ひとり歩き」の見守り体制は。
- ③家族の負担を軽減するためにも、見守り支援制度の周知を積極的に行う必要があるのではないか。
- ④家族の負担を軽減するため、月額利用料の自治体負担など自治体独自の支援制度導入の考えは。

質問番号９（答弁要望：町長）

議会の違法な行為で発生した損害賠償における求償権について

質問の要旨

- ①懲罰に関与した議員８名に対し、求償権を行使する考えは。